

高 新 Shinsho 翔

「新宮参詣曼荼羅」の絵解き

9月9日(火)

総合選択科目「観光基礎」の学習の中で、熊野曼荼羅(まんだら)絵解きの第1弾として、『平成の新宮参詣曼荼羅』の絵解きを行った。

大勢の人が全国から熊野詣に来た要因の一つに熊野比丘尼の存在があり、牛玉神符(ごおう・しんぷ)や八咫鳥(やたがらす)について概要を話した。比丘尼に扮した新宮市観光ガイドの福本さんは、生徒たち(2年生)に熊野の歴史や風土を質問しながら、楽しく授業を終えた。この絵解き出前授業は「那智」、「本宮」、「熊野勸進十界曼荼羅」と続き終了する。



「熊野と防災」出前授業

8月28日(木)

総合科目「熊野と防災」で気象庁潮岬測候所の森安さんが、「東牟婁地域の気象」と題して出前授業を行い新宮市周辺の防災気象情報について学んだ。この地域は雨が多い理由として、海に面している湿った空気の上昇による雲の発生を詳しく説明。台風で多くの命が失われる理由として高潮を挙げ、1959年の伊勢湾台風での死者の7割は高潮によるもの。わずか50cmの津波でもスマトラで起こったように流されると注意を喚起した。



レンタルサイクルでエコまちなか観光

9月16日(火)

観光基礎授業の一環で本校2年生が地元ガイドと自転車ツアー「新宮レンタルサイクル事業」をモニター体験した。

新宮駅前の鳩ぽっぽの碑では、ガイドの竹本さんが「子どもにわかる口語体の歌を滝廉太郎と共に20曲作った。この碑は浅草の観音様にもあります」と説明。生徒たちは郷土が生んだ東くめさんという偉大な先人に感動し、高くそびえるモニュメントを見上げていた。



第2回新翔体育祭

9月26日(土)

第2回体育祭を開催。テーマは「闘志を胸に燃やせ新翔魂！」。尾崎校長は「縦割り制の学年を超えたエネルギーを結集し、生徒、教職員一つとなって頑張ってほしい」と激励。倉谷和紀実行委員長は「ブロックの団結と友達との友情を深め、良き思い出を作ってほしい」と挨拶。生徒を代表して長尾匡径君が「学年を超えて全力を尽くすことを誓います」と宣誓し熱戦が繰り広げられた。



10月トピックス

- 1日(水).....中間考査時間割発表、夏衣両用期間(～31日)、図書館一般開放日
- 2日(木).....生徒総会・選挙(6限 LHR)
- 8日(水)～10日(金).....中間考査
- 15日(水).....新宮秋祭り(生涯スポーツ選択生参加)
- 25日(土).....第2回文化祭(七海祭)